

# JWFファンド2020 プロジェクト概要

## 6. Batapiyasa kanda地域共有の貯水タンクの設置(スリランカ)

- 実施団体: Human-Environment Links Progressive Organization (HELP-O) (#064)
- プロジェクト予算: 1,376ドル (JWFファンド976ドル、団体150ドル、受益者100ドル、その他150ドル)
- 受益者数: 600人(予定)
- 実施地の水問題:

Batapiyasa kanda地域では安全な水が不足している。遠くにある水源は汚染されている。貧しさから日々必要な水を買う余裕もなく、脱水症で亡くなったり、病院に居る時間のほうが家より長い住民もいる。病気などにかかりやすく、貧困から抜け出すことが難しい。



新しく使用予定の水源



水源までの険しい道

- 主な活動内容: 貯水タンクの設置(3,000L)、主配管の敷設、水質検査等
- 特長(持続性): 設備の使い方に関する講習会、基本的な修理のトレーニング、利用料の徴収

COVID-19感染拡大による都市封鎖等の影響を受け、活動が一時中断。  
安全に配慮して現在プロジェクトを実施中。